

養育の危機

乳幼児の発達保障について、今、考える



大会記念講演

「子どもの心を育てるために」

講師 京都大学名誉教授、中京大学客員教授 鯨岡 峻 氏

講師略歴

中京大学心理学部 教授。1968年京都大学文学部心理学専攻卒、1970年同大学院文学研究科修士課程修了。鳥根大学教育学部教授、京都大学人間・環境学研究所教授を歴任。1999年「間主観的アプローチによる関係発達論の構築」で文学博士となる。2007年定年退任、京都大学名誉教授となる。2007年中京大学心理学部教授、2014年定年退職、2014年中京大学客員教授。現在は全国保育協議会、全国保育士会、保育所長専門講座、全国保育研究大会での講師のほか、全国の保育者のための研修会・講演等で活躍している。

【主な著書】

『<育てられる者>から<育てる者>へ：関係発達の視点から』日本放送出版協会・NHKブックス 2002
『エピソード記述入門 実践と質的研究のために』東京大学出版会 2005
『ひとがひとをわかるということ 間主観性と相互主体性』ミネルヴァ書房 2006
『保育・主体として育てる営み』ミネルヴァ書房 2010 双書新しい保育の創造
『子どもは育てられて育つ 関係発達の世代間循環を考える』慶應義塾大学出版会 2011
『エピソード記述を読む』東京大学出版会 2012
『保育の場で子どもの心をどのように育むのか』ミネルヴァ書房 2015

日程

分科会1・2
10:30～12:00

第1分科会 「関係機関の連携支援で培った発達保障」

発表者 園田 秀 幸氏(鳥取こども学園乳児部 保育士)
谷川 英 里氏(鳥取療育園 理学療法主任)
山上 佳 子氏(鳥取第一幼稚園)
コーディネーター 田中 佳代子氏(鳥取こども学園乳児部 院長)

第2分科会 「母子関係の育みの中で子どもの発達を保障する ～母子生活支援施設での乳幼児の発達保障の実践から～(仮)」

発表者 中田 陽子氏(母子生活支援施設 倉明園 母子支援員)
中本 善子氏(母子生活支援施設 倉明園 保育士)
コーディネーター 田村 勲氏(NPO法人子どもの虐待防止ネットワーク鳥取 理事)

パネル
ディスカッション
13:00～14:30

「乳幼児の発達、子育て、保育の危機を考える(仮)」

パネリスト 橋本 万住子氏(鳥取県立中央病院 助産師・不妊症看護認定看護師)
福田 泰 雅氏(赤崎保育園 園長)
奥野 隆 一氏(佛敎大学 教授)
コーディネーター 畑 千鶴乃氏(鳥取大学 地域学部 准教授)

大会記念講演
14:40～16:20

「乳幼児への関わりについて真髓を語る!!(仮)」

講師 京都大学名誉教授、中京大学客員教授 鯨岡 峻 氏

期日

平成28年

2月14日(日)

会場

鳥取県立福祉人材研修センター
(鳥取県鳥取市伏野1729-5)

参加費
定員

●所員 無料 ●非所員 1,000円(当日1,200円)
約150名(予定)

【後援】(※順不同)

鳥取県、鳥取県教育委員会、鳥取市、倉吉市、米子市、鳥取県社会福祉協議会、鳥取県児童福祉入所施設協議会、鳥取県児童養護施設協議会、鳥取県母子生活支援施設協議会、鳥取県子ども家庭育み協会、鳥取県福祉研究学会、NPO法人子どもの虐待防止ネットワーク鳥取、鳥取県臨床心理士会、新日本海新聞社、NHK鳥取放送局、日本海テレビ、日本海ケーブルネットワーク